

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
選択科目	2単位	女性と宗教	山下 智子	1年次	秋

授業のキーワード	私らしく生きる、私の目で聖書をよむ、女性神学
授業の概要	聖書の中に登場する女性を取り上げ、その女性たちが直面した様々な問題とそれをどう乗り越えていったかを学ぶことにより、現代に生きる私たちが本当に私たちに生きるために大切なことについて考えます。グループでの発表のほか、関係する映画や美術作品の鑑賞もします。
期待される学習成果（目標）	女性神学の基本的な姿勢とともに、聖書に示された女性について学ぶことが目的です。

## 授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	オリエンテーション	この講義のねらいと授業の進め方。	第9講	虐待される女（ヨハネ8:1-11）	姦通を犯したと訴えられた女性について学びます。
第2講	女性神学	私の目で聖書を読むとは、私らしく生きるとはどういうことか、女性神学の視点から学びます。	第10講	結婚のはじまり（創世記2:18-24）	最初の人類アダムとエバのパートナーシップについて学びます。
第3講	女性の生き方①	女性の生き方を描いた映画を鑑賞します。	第11講	妊娠と出産（ルカ1:26-38、46-56）	イエスの母となるマリアの妊娠と出産について学びます。
第4講	女性の生き方②	映画をふまえ、私らしい生き方について考え話し合いをします。	第12講	子育てをする女（創世記16:1-16、21:1-21）	女奴隷ハガルの女主人サラとの関係や子育てについて学びます。
第5講	聖書の中の女性たち①	旧約聖書に登場する女性たちやその時代背景について学びます。	第13講	家事に忙しい女（ルカ10:38-42）	姉妹であるマルタとマリアのそれぞれの選択について学びます。
第6講	聖書の中の女性たち②	新約聖書に登場する女性たちとイエスとの関わりについて学びます。	第14講	リーダーシップをとる女（出エジプト記・民数記）	女性預言者ミリアムの闘いについて学びます。
第7講	病気の女（マルコ5:25-34）	12年間も出血が止まらず苦しんでいた女性について学びます。	第15講	まとめ	学びを振り返りまとめをします。
第8講	孤独な女（ヨハネ4:4-32）	離婚を繰り返し心に渴きを抱えた女性について学びます。	定期試験		聖書の女性をテーマにしたレポート試験を行います。
評価方法	課題（発表、期末レポートなど）70% 授業貢献度（授業態度、出席状況）30%				
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
日本聖書協会編『新共同訳 聖書』			絹川久子『ジェンダーの視点で読む聖書』、日本キリスト教出版局、2002 一色義子『エマからマリアまで』、キリスト新聞社、2003 フェリス・トリプル『フェミニスト視点による聖書講解入門』（新教新書266）、新教出版社、2002		